

ヴィオラスペース2015大阪
第3回東京国際ヴィオラコンクール
入賞記念ガラ・コンサート

6月9日(火)19:00 あいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホール

プログラム
program

C. シューマン:3つのロマンス 作品 22

Clara Schumann: Drei Romanzen op. 22 (1853)

I. Andante molto II. Allegretto, mit zarten Vortrage III. Leidenschaftlich schnell
今井信子(ヴィオラ) フランソワ・キリアン(ピアノ)
Nobuko Imai, viola François Killian, piano

ブリテン/今井信子編:無伴奏チェロ組曲 第1番 作品 72

Benjamin Britten (arr. Nobuko Imai): First Suite for cello op. 72 (1964/ arr. 2013)

Canto primo: Sostenuto e largamente

I. Fuga: Andante moderato

II. Lamento: Lento rubato

Canto secondo: Sostenuto

III. Serenata: Allegretto (pizzicato)

IV. Marcia: Alla Marcia moderato

Canto terzo: Sostenuto

V. Bordone: Moderato quasi recitative

VI. Moto perpetuo e Canto quarto: Presto

鈴木康浩(ヴィオラ)

Yasuhiro Suzuki, viola

ロッラ:ヴァイオリンとヴィオラのための二重奏曲 ハ長調 作品 9

Alessandro Rolla: Duets for violin and viola in C major op. 9

I. Adagio II. Pollonese III. Allegro

小栗まち絵(ヴァイオリン) 鈴木康浩(ヴィオラ)

Machie Oguri, violin Yasuhiro Suzuki, viola

*** 休憩 intermission ***

J.S.バッハ:シャコンヌ

J.S.Bach: Chaconne

東条 慧(ヴィオラ)

Kei TOJO, viola

ツィマーマン:無伴奏ヴィオラソナタ

B.A.Zimmermann: Sonata for viola solo

藤倉 大:Engraving for viola

Fujikura: Engraving for viola

ルイーゼ・デジャルダン(ヴィオラ)

Louise DESJARDINS, viola

ブラームス:ヴィオラソナタ ト長調(原曲:ヴァイオリンソナタ 作品 78)

Brahms: Sonata in G major(original: Sonata for Violin and Piano op.78)

アンドレア・ブルガー(ヴィオラ) フランソワ・キリアン(ピアノ)

Andrea BURGER, viola François Killian, piano

第3回東京国際ヴィオラコンクール 入賞者プロフィール

第1位

アンドレア・ブルガー(ヴィオラ) Andrea BURGER, viola

1990年スイス生まれ。ジュネーヴ高等音楽院で今井信子に師事し、学士号を取得。同年夏トーマス・リーブルに師事し、ザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学にて修士号を取得。ローレンス・パワー、ハルトムート・ローデ、タチアナ・マズレンコ、ジャン・シュレム、ガース・ノックス、ハット・バイエルらのマスタークラスに参加。更に、フェレンク・ラドシュ、ガーボル・タカーチ＝ナジ、ミケランジェロ弦楽四重奏団などに師事し音楽的研鑽を積む。以来、国内外の多数のコンクールで受賞を果たし、2014年、ザルツブルクのモーツァルテウム音楽大学主催のライオネル・ターティス & エンリコ・マイナルディ国際ヴィオラ & チェロコンクールにて優勝。2015年のハイライトは、アメリカでの数々のコンサート、スイスでのホフマイスターの協奏曲の演奏ツアーである。秋にはOCM プルシア・コープのツアーに参加し、ロンドンのウイグモアホールでの演奏を予定している。



第2位

東条 慧(ヴィオラ) Kei TOJO, viola



1991年山梨県甲府市出身。2011年よりパリ国立高等音楽院に在籍。フランス国立放送フィルハーモニー管弦楽団やパリ管弦楽団アカデミー生に選出される。ソリストとしては、ポワティエ(フランス)で行われた「若いヴィオリストのためのコンクール」第1位、第11回ライオネル・ターティス国際ヴィオラコンクール第2位およびBoosey&Hawkes賞、第14回ウィリアム・プリムローズ国際ヴィオラコンクールにてHonorable mention、Best Bach Performanceの2つの特別賞受賞。室内楽ではラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン2014に、フォル・ジュルネ・カメラータとして新潟、滋賀、東京公演に出演。その後も国内のナント、ラ・ボール、マルセイユ各地で活動。2014年に参加した小澤征爾スイス国際室内楽アカデミーでは、ジュネーヴやパリで演奏会を行う。2016年夏にはアメリカ・ラヴィニア音楽祭への参加も予定されている。

第3位

ルイズ・デジャルダン(ヴィオラ) Louise DESJARDINS, viola

音楽一家に生まれ。幼少の頃から室内楽の手ほどきを受けた。イザベル・ルキアンとジェラルド・コッセに師事した後、現在はパリ国立高等音楽院でアントワン・タメステイに師事し修士号を目指している。2011年、室内楽のレパートリーの真髄を究め、室内楽への情熱を共有すべく、友人とアキローネ・クアルテットを創設した。クアルテットのメンバーとして、ヨーロッパ内の様々なコンサート、プロジェクト、音楽院で演奏している。オーケストラの演奏にも情熱を傾け、フランス・ユース・オーケストラ、グスタフ・マーラー・ユージェント・オーケストラで演奏をしている。その他、フランス国立放送フィルハーモニー管弦楽団、パリ管弦楽団のアカデミーの一員としても演奏活動を行っている。



主催:東京国際ヴィオラコンクール実行委員会 特別協賛:NTTファイナンス株式会社 協賛:NTTコムウェア株式会社/中日本高速道路株式会社/あいおいニッセイ同和損害保険株式会社/あいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホール 助成:一般社団法人 東京倶楽部/公益財団法人 朝日新聞文化財団/公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション 協力:株式会社フジテレビジョン/日本音楽財団(日本財団助成事業) オフィシャル・エアライン:オーストリア航空 後援:外務省/文化庁 制作:テレビマンユニオン